

試験案内は最後までよく読んで、記載されている内容に同意した上でお申し込みください。申し込まれた方は、試験案内に記載されたすべての事項に同意されたものとみなし取扱いさせていただきます。

令和7年度（第1回） 危険物取扱者試験

試験日 令和7年6月8日(日)

試験案内



一般財団法人 消防試験研究センター 長崎県支部

〒850-0032 長崎市興善町6-5

☎ 095-822-5999 / FAX 095-822-4655 <https://www.shoubo-shiken.or.jp/>

消防法（昭和23年法律第186号）第13条の5第1項の規定により、長崎県知事から委任された危険物取扱者試験を次のとおり実施します。

お
知
ら
せ

- 1 電子申請（インターネットからの受験申請）もできますのでご利用ください。
※各種証明書類等の必要な方、複数種類の受験を希望される方についても電子申請が可能です。
詳しくは、6ページ「9. 受験手続（1）電子申請の場合」及び当センターホームページ<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>をご覧ください。
- 2 試験当日は、写真を貼った受験票を持参しないと受験できません。
試験日の1週間前までに受験票が届かないときは、当センターにご連絡ください。
- 3 試験会場に車・バイクの乗り入れはできません。会場周辺の店舗等への無断駐車は、絶対にしないでください。
- 4 試験会場の敷地内は禁煙です。
- 5 高等学校の試験会場では、各自スリッパ等の上履きと靴を入れる袋（ビニール袋など）を持参してください。
- 6 この試験案内は、受験から合格者の免状交付までの手続等について記載していますので、手続終了まで保管してください。
- 7 当センターホームページに「過去に出題された問題」の一部を掲載していますので参考にしてください。

1. 試験の種類 甲種、乙種（第1類～第6類）、丙種

試験の種類	取扱いのできる危険物
甲種	全種類の危険物
乙種	塩素酸塩類、過塩素酸塩類、無機過酸化物、亜塩素酸塩類などの酸化性固体
	硫化りん、赤りん、硫黄、鉄粉、金属粉、マグネシウムなどの可燃性固体
	カリウム、ナトリウム、アルキルアルミニウム、黄りんなどの自然発火性物質及び禁水性物質
	ガソリン、アルコール類、灯油、軽油、重油、動植物油類などの引火性液体
	有機過酸化物、硝酸エステル類、ニトロ化合物などの自己反応性物質
	過塩素酸、過酸化水素、硝酸などの酸化性液体
丙種	ガソリン、灯油、軽油、重油などの引火性液体

(注) 受験資格、試験科目の一部免除、複数種類の受験については、4～5ページに記載

2. 受験地及び試験会場

受験地	試験会場	所在地
長崎市	長崎大学教養教育講義棟	長崎市文教町1-14
佐世保市	長崎県立大学佐世保校	佐世保市川下町123
島原市	島原工業高等学校	島原市本光寺町4353
諫早市	諫早農業高等学校	諫早市立石町1003
大村市	大村工業高等学校	大村市森園町1079-3
五島市	五島振興局	五島市福江町7-1
対馬市	対馬市交流センター	対馬市厳原町今屋敷661-3

※試験会場のご都合や収容人員の関係で、他の試験会場に変更となる場合もあります。

受験票が届いたら、試験会場を必ず確認してください。受験票に記載された試験会場以外での受験はできません。

○ 入室及び試験開始

入室 午前 9時30分

（試験についての説明を行います。遅れないように入室してください。）

試験開始 午前10時00分

3. 申請方法、受付期間及び受付場所

申請方法は、電子申請（インターネットからの申請）と書面申請（願書による申請）の2通りがあります。（具体的な手続は、6ページの「9. 受験手続」をご覧ください。）

(1) 電子申請

受付期間	受付時間	問い合わせ先
令和7年 4月 1日(火) 9時から 令和7年 4月11日(金) 23時59分まで	期間中24時間 受付	(一財) 消防試験研究センター電子申請室 電話 0570-071000 問合せ時間 9時～17時 (土・日・祝日を除く。)

(注) 電子申請（インターネットからの申請）については、当センターのホームページに詳細な利用方法や、Q&Aが掲載されていますので、必ずこれをご確認の上お申込みください。

(2) 書面申請

受付期間	受付時間	受付場所
令和7年 4月 1日(火)から 令和7年 4月11日(金)まで *郵送の場合は4月11日の消印のあるものまで有効	土・日を除く 9時から 17時まで	(一財) 消防試験研究センター長崎県支部 〒850-0032 長崎市興善町6番5号 電話 095-822-5999 *願書は郵送又は持参してください。

(注) 受験願書が受理されているかどうかの問い合わせには応じることができません。

特定記録郵便を利用していただくと、ご自身で配達状況を確認できます。

※身体の障害等により受験に際して必要な配慮（車椅子、補聴器等の使用など）を希望される場合は、受験申請をする前にご相談ください。なお、内容によっては、ご希望に沿えない場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

4. 試験科目、問題数及び試験時間

試験種類	試験科目	問題数	合計	試験時間
甲種危険物取扱者試験	①危険物に関する法令（法令） ②物理学及び化学（物化） ③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	15問 10問 20問	45問	2時間30分
乙種危険物取扱者試験	①危険物に関する法令（法令） ②基礎的な物理学及び基礎的な化学（物化） ③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	15問 10問 10問	35問	2時間
丙種危険物取扱者試験	①危険物に関する法令（法令） ②燃焼及び消火に関する基礎知識（燃消） ③危険物の性質並びにその火災予防及び消火の方法（性消）	10問 5問 10問	25問	1時間15分

《注》試験科目の（ ）は略称です。5ページの「7. 試験科目の一部免除」の表で使用します。

5. 試験の方法

マークシートを使う筆記試験で、甲種、乙種は五肢択一式、丙種は四肢択一式です。

*鉛筆又はシャープペンシル（HB又はB）、プラスチック消しゴムを必ず持参してください。

6. 受験資格

(1) 乙種、丙種危険物取扱者試験

受験資格はありません。誰でも受験できます。

(2) 甲種危険物取扱者試験

*該当する証明書類を提出してください。

*受験願書の「甲種受験資格」欄には、下表の赤枠内の中から、該当する「願書資格欄記入略称」を記入してください。

*証明書類が外国語の場合は、日本語訳を添付して下さい。

受験資格対象者	受験資格詳細	願書資格欄 記入略称	証明書類 網部分は <u>コピー</u> 、その他は <u>原本又はコピー</u> を提出
[1] 大学等において化学に関する学科等を卒業した方（専門職大学の前期課程を修了した方） ※当センターのホームページを参照してください。	大学、短期大学、高等専門学校、専修学校（備考②） 大学・短期大学・高等専門学校・高等学校若しくは中等教育学校の専攻科（備考①） 防衛大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等 専門職大学の前期課程を終了	大学等卒	卒業証明書、卒業証書又は学位記（学科等の名称が明記されているもの）
[2] 大学等において化学に関する授業科目を15単位以上修得した方（備考③） ※当センターのホームページを参照してください。	大学、短期大学、高等専門学校（高等専門学校は専門科目に限る）、大学院、専修学校（備考②） 大学・短期大学・高等専門学校の専攻科 防衛大学校、防衛医科大学校、水産大学校、海上保安大学校、気象大学校、職業能力開発総合大学校、職業能力開発大学校、職業能力開発短期大学校、外国に所在する大学等	15単位	単位修得証明書又は成績証明書（修得単位が明記されているもの）
[3] 乙種危険物取扱者免状を有する方	乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、危険物製造所等における危険物取扱いの実務経験が2年以上の方 次の4種類以上の乙種危険物取扱者免状の交付を受けている方 ○第1類又は第6類 ○第2類又は第4類 ○第3類 ○第5類	実務2年	乙種危険物取扱者免状及び乙種危険物取扱実務経験証明書（備考④）
[4] 修士・博士の学位を有する方	修士、博士の学位を授与された方で、化学に関する事項を専攻した方 (外国の同学位も含む)	4種類	乙種危険物取扱者免状
		学位	学位授与証明書、学位記、修了証書又は修了証明書（学位を取得していること、かつ、化学に関する事項を専攻したことがわかるもの）

[備考]

- ① [1] の高等学校及び中等教育学校の専攻科については、修業年限が2年以上のものに限ります。
- ② [1]、[2] の専修学校については、修業年限2年以上、総授業時数1700時間以上の専門課程に限り認められ、証明書類として表の書類のほか、次のいずれかの書面が必要になります。（ただし、表の証明書類に次のいずれかの書面の内容が記載されている場合は不要です。）
 - ・専門士又は高度専門士の称号が付与されていることを証明する書面又はその写し
 - ・専修学校の専門課程の修業年限が2年以上で、かつ、課程の修了に要する総授業時数が、1700時間以上であることを証明する書面又はその写し（13ページ書式例1参照）

- ③ [2] の大学、専門職大学、短期大学、専門職短期大学、高等専門学校、大学院、専門職大学院等における修得単位は、卒業、在学中、中途退学又は通信教育等にかかわりなく算定することができます。放送大学も同様に算定できます。
- また、複数の大学等において単位を修得した場合は、それぞれの単位を通算することができます。
 「単位修得証明書（危険物取扱者）」（13ページ書式例2参照）
- ④ [3] の「乙種危険物取扱者実務経験証明書」は、事業主等の証明書です。12ページで示している受験願書のB面裏の様式を参照、使用してください。
- ⑤ 旧大学、旧専門学校、高等師範学校、実業学校教員養成所等の卒業者及び単位修得者、専門学校卒業程度検定試験合格者も受験資格を有する場合があります。
- ⑥ **過去に甲種危険物取扱者試験の受験申請をしたことのある方は、その時の受験票（控）又は試験結果通知書を提出することにより受験資格の証明書に代えることができます。（コピー可）**
- ⑦ 受験願書の氏名と各証明書類の氏名が相違している場合は、住民票、戸籍抄本等の証明書類を提出してください。（コピー可）

7. 試験科目の一部免除

乙種危険物取扱者試験における試験科目の免除については、下表のとおりです。

免除資格者	対象	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
乙種危険物取扱者免状を有する方	全類	①法令	全部免除	0問	10問	35分
		②物化	全部免除	0問		
		③性消		10問		
火薬類免状を有し、科目免除の申請をされる方	1類 5類	①法令		15問	24問	1時間30分
		②物化	一部免除	4問		
		③性消	一部免除	5問		
乙種危険物取扱者免状を有し、かつ、火薬類免状を有し、科目免除の申請をされる方	1類 5類	①法令	全部免除	0問	5問	35分
		②物化	全部免除	0問		
		③性消	一部免除	5問		

《注》表中の火薬類免状とは、火薬類取締法による甲種、乙種及び丙種の火薬類製造保安責任者免状、または甲種及び乙種の火薬類取扱保安責任者免状です。

丙種危険物取扱者試験における試験科目の一部免除は、下表のとおりです。

免除資格者	試験科目	免除内容	問題数	合計	試験時間
5年以上消防団員として勤務し、かつ、消防学校の教育訓練のうち基礎教育または専科教育の警防科を修了した方	①法令		10問	20問	1時間
	②燃消	全部免除	0問		
	③性消		10問		

8. 複数種類の受験

すでに乙種危険物取扱者免状を有する方は、乙種の他の類を**3種類**まで同時に受験できます。この場合、受験願書、添付書類及び試験手数料は試験の種類ごとに作成（納付）し、**必ず同一封筒に入れて提出**してください。

個別に提出された場合、複数受験とみなされない場合がありますのでご注意ください。

※電子申請でも複数受験を申請できます。

9. 受験手続

(1) 電子申請の場合

ア 申請方法

(一財)消防試験研究センターホームページから申請してください。

イ 受験資格証明書等の準備

危険物取扱者免状以外の資格で、試験科目の一部免除を希望又は甲種危険物取扱者試験を受験する方は、4～5ページ等を参照し、証明書類を電子ファイル化（JPEG形式又はPDF形式）したものを申請情報入力画面に従ってアップロードしていただきますので、ご準備をお願いします。

証明書類が旧姓で現在の姓と一致しない場合は、新旧の氏名が確認できる書類を証明書類と併せてアップロードしてください。（例：運転免許証（旧姓記載）、戸籍抄本、住民票等）

電子ファイル化に際しての留意事項

1 電子ファイル化は、

- ① デジタルカメラ・スマートフォンで撮影したもの又はスキャンしたもの
- ② 証明書類の全体が鮮明に確認できるもの
- ③ 印影が欠けていないもの

としてください。

2 証明書類を撮影する場合は、机等の平らな場所に置いて全体を写し、ピントを合わせて鮮明に撮影してください。

3 原本を確認させていただく場合がありますので、原本は保管しておいてください。

4 アップロードできるファイルサイズは合計10メガバイトまでです。

【注意】

ご自身の受験資格の有無は、必ず事前に本試験案内、ホームページでご確認ください。
ご不明な場合は、(一財)消防試験研究センター長崎県支部にお問い合わせください。

ウ 注意事項

スマートフォンからも電子申請はできますが、願書情報の入力において、携帯電話会社の提供するメールアドレスやフリーメールアドレスを登録された場合は、携帯電話会社やフリーメール運営会社が行っている迷惑メール対策等により、当センターから送るメールが受診できないことがあります。

詳細は、(一財)消防試験研究センターホームページ
(<https://www.shoudo-shiken.or.jp/>) をご覧ください。



(2) 書面申請の場合

受験する種類（乙種の受験者は、類）ごとに、次の書類が必要です。

ア 受験願書

10～12ページの受験願書の記入例を参照してください。

- ① **受験願書は、記載事項等に著しい不備がある場合や締切日を過ぎた場合は、受理できません。**この場合は、受験申請書類を返却いたします。返却費用は本人負担となります。

- ② **受験申込後の「試験の種類」、「科目免除」及び「受験地」の変更はできません。**

イ 払込用紙で試験手数料の払込みをした方は、試験手数料の「振替払込受付証明書（お客様用）」が必要です。

ウ 既に「危険物取扱者免状」を取得している方は、既得免状の写し（コピー）を受験願書のB面裏に貼り付けてください。（免状の表と裏の両面をコピーして貼り付けてください。）

エ その他

- ① 甲種危険物取扱者試験の受験者は、4ページ表中の「証明書類」欄の書類を提出してください。
 - * 過去にいざれかの支部で甲種の試験を受験したときの受験票（控）又は試験結果通知書を提出することにより、甲種の受験資格の証明に代えることができます。（コピー可）
 - * 証明書類が外国語の場合は、日本語訳を添付してください。
- ② 乙種第1類及び5類の試験において、火薬類免状を有することにより試験科目の免除を受ける受験者は、「火薬類免状」の写し（コピー）を提出してください。
- ③ 丙種危険物取扱者試験において、試験科目の免除を受ける受験者は、「5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類」（消防団長等が証明するもの）及び「消防学校の基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類」（消防学校長が証明するもの）を提出してください。（証明書類はコピー可）
- ④ 同一封筒に複数人の受験願書を入れて送付する場合には、受験者全員の氏名を記入した名簿を同封してください。

※電子申請・書面申請ともに、書類等に不備がある場合は差し戻すこともありますので、受付期間内であっても余裕を持った申請をお勧めします。

10. 試験手数料及び払込方法

(1) 試験手数料（消費税非課税）

	甲 種	乙 種	丙 種
	7,200円	5,300円	4,200円

(2) 電子申請の場合

次の決済方法から選択できます。試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要です。

- ア ペイジー（Pay-easy）決済 ※情報リンク方式、オンライン方式
- イ コンビニエンスストア決済（セブン-イレブン、ファミリーマート、ローソン、ミニストップ、セイコーマート、デイリーヤマザキ（一部店舗を除く。））
- ウ クレジット決済（VISA、Master Card、JCB、アメリカンエキスプレス、ダイナース）
- エ スマホ決済（PayPay、メルペイ）

※（一財）消防試験研究センターでは、電子申請に係る試験手数料の収納に関して、全て三井住友カード株式会社に業務委託しております。

(3) 書面申請の場合（払込用紙で払込みの場合）

- ア 受験願書と一緒に入手した所定の払込用紙を使用し、(1) の試験手数料を郵便局又はゆうちょ銀行の窓口で払い込んでください。（ATM不可）

試験手数料の払込みには、所定の払込手数料が必要です。

- イ 次に「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書B面の試験手数料欄にのり付けしてください。（本人控えの「振替払込請求書兼受領証」では無効なので、注意してください。）また、複数種類受験の場合は、それぞれの受験願書B面の試験手数料欄に貼ってください。「振替払込受付証明書（お客さま用）」を紛失、汚損等により受験願書に貼付できない場合、当センターでは責任を負えません。くれぐれも紛失、汚損等しないようにしてください。

紛失、汚損等した場合は、再度払込みの上、新たな「振替払込受付証明書（お客さま用）」を受験願書に貼り付けてください。

なお、再度払い込みをした後で、紛失した「振替払込受付証明書（お客さま用）」を発見したときは、還付申請により先に払い込まれた試験手数料をお返しします。

(4) 書面申請の場合（受験願書B面の2次元コード経由で払込みの場合）

- ア 払込方法は（2）電子申請の場合と同じ。
- イ 決済完了後、決済完了メールに記載されている決済完了番号（18桁）を受験願書B面の決済完了番号記入欄に記入してください。（11ページ参照）

(5) 一旦払込みされた試験手数料は、お返しできません。

11. 受験票及び写真

(1) 受験票の送付方法

ア 電子申請の場合

受付期間修了後、申請時に入力された電子メールアドレスあてに受験票がダウンロードできる旨のメールを当センターから送信します。受験者本人が受験票をダウンロードして印刷し、試験日当日、必ず持参してください。

イ 書面申請の場合

受験票は、試験日の2週間前頃に郵送します。

受験票が試験日の1週間前に届いていない場合は、速やかに連絡してください。

(2) 写真（電子申請、書面申請共通）

受験日前6か月以内に撮影した正面、無帽（宗教上又は医療上の理由がある場合を除く。）、無背景の上三分身像で縦4.5cm、横3.5cm又はパスポート規格の大きさ、枠無しとし、鮮明なもの（裏面に撮影年月日、氏名及び年齢を記入してください。）を1枚準備して、受験票に貼ってください。（セロハンテープでは貼らないでください。）デジタルカメラで撮影されたものは、写真専用紙で印刷した鮮明なものとしてください。

写真は受験者の本人確認及び免状の作成に使用しますので、上記規格通りの写真を貼った受験票を試験当日必ず持参してください。

(3) 受験票の氏名欄は、受験者の氏名をかい書で記入してください。

12. 試験当日の注意事項

(1) 受験票を持参しないと受験できません。

(2) 受験票に、11.(2)に示した写真を貼付していない場合又は貼付写真が不鮮明な場合には受験できません。（写真の貼付位置は、9ページの太い赤線部分です。）

13. その他の注意事項

- (1) センターで受理した受験申請書類は一切お返しできません。また、一旦納入された試験手数料はお返しできません。
- (2) 受験願書提出後、住所又は電話番号を変更した場合には、速やかに連絡してください。
- (3) 試験中は、電卓、下敷、定規や携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ等の通信機器の使用を禁止します。通信機器は必ず電源を切り、カバン等にしまってください。
- (4) 事故等により会場や日程を変更する場合には、長崎県支部からの緊急情報として当センターのホームページに掲示します。特に、気象庁が発表する特別警報等の防災情報に対処して試験日時を変更する場合の緊急情報は、試験開始時間の2時間前までに掲示します。

14. 合格基準

甲種、乙種及び丙種危険物取扱者試験とともに、試験科目ごとの成績が、それぞれ60%以上であること。（試験科目の一部免除を受けた受験者については、その免除部分を除く。）

15. 合格発表

合格発表は、令和7年6月下旬頃です。受験者全員に郵便ハガキで合否の結果を直接通知します。

また、合格者の受験番号を当センター長崎県支部の入口に掲示するほか、当センターのホームページに合格者の受験番号を掲載します。（<https://www.shoubo-shiken.or.jp/>）

なお、電話による合否の確認、受験番号の問い合わせには、一切応じられませんのでご留意ください。

【電子申請者用受験票】 ※受験票はイメージです。

注 意 事 項	
1 次の場合は受験することができません。 (1) 受験票がない場合 (2) 受験票に写真を貼っていない場合 (3) 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合	
2 受験票に記載している集合時間までに入室してください。 3 受験票、鉛筆(又はHB)、消しゴムを持参してください。 4 試験会場への電話の問い合わせはないでください。 5 不正行為及び係員の指示に従わない場合は退場を命じ、失格とします。	
6 本人確認のため、身分証明書(運転免許証等)の提示をお願いすることがあります。 7 電話による合否の問い合わせには、応じられません。 8 試験会場外での特定業者による試験結果通知の有料サービスは当セクターと一緒にありますので、注意してください。 9 試験日時の変更が生じた場合は、当センターのホームページに緊急情報又は各支部からの重要なお知らせとして掲示します。	
(一財)消防試験研究センター ○○県支部 〒123-4567 Tel 123-456-7890 ○○県○○市○○区○○町1-23-4○○市センタービル10階	
切り取り用 危険物取扱者試験 受験票(控)	
受験番号 E1-0001 試験の種類 乙種第4類 カナ氏名 ナガサキ ジロウ 氏名 長崎 次郎 試験日時 ○○○○年○○月○○日[1/2] ○時○○分集合 ○時○○分試験開始 試験会場 ○○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 (試験室) 01001講義室 免除科目 免除科目なし 資格判定 コード 01 既得免状 受験者現住所	
注:記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。 注意事項をよくお読みください。 受験の際は、試験会場をご確認ください。 次の場合は受験することができません。 1 受験票がない場合 2 受験票に写真を貼っていない場合 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合 この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。	

【書面申請者用受験票】 ※受験票はイメージです。

危険物取扱者試験 受験票(控)	
受験番号 E1-0001 試験の種類 乙種第4類 カナ氏名 ナガサキ ジロウ 氏名 長崎 次郎 試験日時 ○○○○年○○月○○日[1/2] ○時○○分集合 ○時○○分試験開始 試験会場 ○○○○試験会場 ○○市○○区○○町 1-1-1 (試験室) 01001講義室 免除科目 免除科目なし 資格判定 コード 01 既得免状	
注:記載内容を確認し、訂正箇所がありましたら、ご連絡ください。 受験票裏面の注意事項をよくお読みください。 受験の際は、試験会場をご確認ください。 次の場合は受験することができません。 1 受験票がない場合 2 受験票に写真を貼っていない場合 3 受験票に本人と確認できない写真を貼っている場合 この受験票(控)は、合格発表の確認と再受験の申し込みに必要ですので、大切に保管してください。	

*受験票が届いたら、試験会場を確認してください。

受験票に記載された試験会場以外での受験はできません。

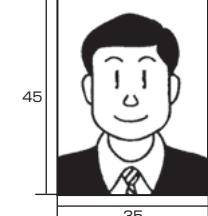
写真を貼ってください
(セロハンテープ不可)

氏名を記入してください

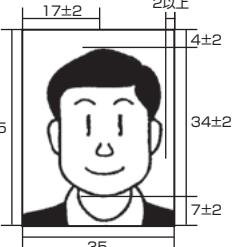
良い写真

上三分身像

おおむね胸から上



パスポート規格



(単位:mm)

悪い写真



(顔だけの写真是ダメ)



(顔が小さすぎる写真是ダメ)

不適切な写真の例】

表面にキズ、シワ等のある写真、サングラスやマスク着用、眼鏡フレームや眼鏡レンズの照明による反射、頭髪が目にかかっている写真、被写体に糊が付着している写真、写真のコピー等。

受験願書の記入例：書面申請用

願書受付後、変更・取消等は一切できませんので、よく確認してから記入してください。

受験願書A面右下の(記入上の注意)をよく読んでから、この記入例にしたがって、黒色の
ボールペンでかい書で正しく記入してください。(鉛筆不可)

なお、書き損じた場合は、横2本線を引いてその上に正しく書いてください。(訂正印は不要)

(A 面)

住所が「長崎県長崎市興善町6番5号イーストビル5階501号」の場合の記入例

(書面申請の記入例－B面) B面はA面の複写になっています。

1. 払込用紙で払込みの場合

- (1) 受験願書と一緒に入っている払込用紙を使用し、「郵便局」又は「ゆうちょ銀行」の窓口で、試験手数料（甲種7,200円、乙種5,300円、丙種4,200円）を払い込んでください。

(2) 「郵便局」又は「ゆうちょ銀行」の日附印が押されていることを確認し、下図①の【振替払込受付証明書(お客様用)】を受験願書の試験手数料欄にのり付けしてください。

(3) ①の【振替払込受付証明書(お客様用)】を紛失されても当センターでは責任を負えませんのでご注意ください。

2. 2次元コード経由で払込みの場合

決済完了メールに記載されている決済完了番号（18桁）を記入してください。

必ず決済完了番号(18桁)を記入すること

受験される種類の
払込金額を記入し
てください。

甲種 7,200円
乙種 5,300円
丙種 4,200円

②本人控え

①受験願書添付用

振替払込請求書兼受領証																																																																																									
<table border="1"> <tr><td>口座記号番号</td><td colspan="9">0 0 1 7 0 1 3</td></tr> <tr><td>加入者名</td><td colspan="9">1 3 6 2 2 0</td></tr> <tr><td>一般財団法人</td><td colspan="9">消防試験研究センター</td></tr> <tr><td>金額</td><td colspan="9">千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 5 300</td></tr> <tr><td>氏名</td><td colspan="9"></td></tr> <tr><td>ご依頼人</td><td colspan="9">長崎市興善町6-5 イーストビル5階501号</td></tr> <tr><td>料金</td><td colspan="9">(郵便料込) 日附印</td></tr> <tr><td>備考</td><td colspan="9">  長崎 次郎様 (電話 095-822-4655) </td></tr> </table>										口座記号番号	0 0 1 7 0 1 3									加入者名	1 3 6 2 2 0									一般財団法人	消防試験研究センター									金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 5 300									氏名										ご依頼人	長崎市興善町6-5 イーストビル5階501号									料金	(郵便料込) 日附印									備考	 長崎 次郎様 (電話 095-822-4655)								
口座記号番号	0 0 1 7 0 1 3																																																																																								
加入者名	1 3 6 2 2 0																																																																																								
一般財団法人	消防試験研究センター																																																																																								
金額	千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 5 300																																																																																								
氏名																																																																																									
ご依頼人	長崎市興善町6-5 イーストビル5階501号																																																																																								
料金	(郵便料込) 日附印																																																																																								
備考	 長崎 次郎様 (電話 095-822-4655)																																																																																								
切り取らないで窓口にお出しあげください。 一般財団法人 消防試験研究センター 00170-3-136220																																																																																									
依頼人住所 長崎市興善町6-5 イーストビル5階501号 氏名 長崎次郎 (電話 095-822-4655) <small>(郵便局へ)⇒日附印を押印</small>																																																																																									
受験願書に貼つてください <small>金額の訂正は無効です。</small>																																																																																									
<small>郵便局員用</small> 日附印 																																																																																									
<small>郵便局員用</small> 日附印なき証明書は無効 <small>(払込へ)消防試験研究センター</small>																																																																																									

※注意

願書と2次元コードは、固有の識別番号でペアになっているので、2次元コード経由で挿込みに失敗した場合は、以下の①又は②の方法で願書を作成してください。
(挿入方法は[ページ参照](#))

- ① 所定の払込用紙で払込む。(上記1.「払込用紙で払込みの場合」と同様)
② 新たな領書を作成し、2次元コード経由で払込む。

「郵便局」又は「ゆうちょ銀行」の日附印が押されていることを確認すること

写真（縦4.5cm×横3.5cm）は、試験当日受験票に貼って持参してください。願書提出時には必要ありません。

(書面申請の記入例－B面裏面)

各種証明書貼付欄

貼付する証明書（該当者のみ）

※証明書は原本又はコピー、証書・学位記・免状はコピーを貼付（A4サイズより大きいものはA4又はB5サイズに縮小し左上角から貼付してください。）

1 卒業証明書又は卒業証書	5 火薬類製造保安責任者免状
2 単位修得証明書又は成績証明書	6 火薬類取扱保安責任者免状
3 学位記等	7 5年以上消防団員として勤務したことを証明する書類 かつ基礎教育又は専科教育の警防科を修了したことを証明する書類
4 受験票又は結果通知書（コピー可） (過去に甲種を受験した時のもの)	

各種 証 明 書 等 貼 付 欄

この部分にのりづけしてください。
なお、この部分に「振替払込受付証明書」は貼付しないでください。

都道府県等コード表

北海道 01	福島 07	東京 13	山梨 19	滋賀 25	鳥取 31	香川 37	熊本 43
青森 02	茨城 08	神奈川 14	長野 20	京都 26	島根 32	愛媛 38	大分 44
岩手 03	栃木 09	新潟 15	岐阜 21	大阪 27	岡山 33	高知 39	宮崎 45
宮城 04	群馬 10	富山 16	静岡 22	兵庫 28	広島 34	福岡 40	鹿児島 46
秋田 05	埼玉 11	石川 17	愛知 23	奈良 29	山口 35	佐賀 41	沖縄 47
山形 06	千葉 12	福井 18	三重 24	和歌山 30	徳島 36	長崎 42	外国籍 99

甲種受験者で乙種危険物取扱者免状の交付を受けた後、実務経験2年以上の資格で受験する方は、事業所の実務経験証明が必要です。

事業所が異なり通算する場合は、事業所毎に証明書を付けてください。

受験資格・科目免除にかかる規定

※ 同時に提出してください。
※ 変わられた方は、別途「書換・再交付申請書」
※ コピーを貼付してください。（甲・乙・丙すべて）
※ 危険物取扱者免状をお持ちの方は免状の紛失をされた方は、本籍氏名等が

乙種危険物取扱実務経験証明書

氏名	長崎 次郎	S57年5月3日生	
取り扱った危険物	第4類 品名	軽油、重油	
取り扱った期間	H24年9月1日から H27年8月31日まで (3年月)		
製造所等の区分	・製造所	・貯蔵所	・取扱所
上記のとおり相違ないことを証明します。 証明年月日 ○年○月○日			
事業所名	(株)○○○○○	印	事業所印
証明者	役職 代表取締役社長 氏名 危険物 次郎 電話 ○○○-○○○-○○○○	印	証明者印 (専業主等、証明資格のある方の印)

既得危険物取扱者免状（コピー）貼付欄

修了年月日	講習実施機関	証印
26.7.28	長崎県知事	印

危険物取扱者免状

氏名 長崎 次郎	写真		
生年月日 昭和57年5月3日	写真の書換えは ○○年 ○月○日まで		
本籍 長崎県	○○○知事		
種類等	受付年月日	受付番号	交付知事
甲種			
乙種1類			
乙種2類			
乙種3類			
乙種4類	H24.08.15	00123	長崎
乙種5類			
乙種6類			
丙種			

※各証明書等について、内容確認のため連絡をさせていただくことがあります。

(B面裏)

書式例1 専修学校用受験資格証明書

書式例2 単位修得証明書（危険物取扱者）

		○○第○○号
甲種危険物取扱者試験受験資格証明書（専修学校用）		
フリガナ 氏名	○○ ○○ ○○ ○○	
生年月日	年 月 日	
学科・コース（専攻）		
入学年月日	年 月 日	
卒業年月日	年 月 日	
学校教育法第124条に定める専修学校として認可を受けた日及び文書番号 年 月 日 号		
課程の区分	(○○○○) 課程	
修業年限	2 年	
課程の修了に必要な 総授業時数	1700 時間	
上記のとおり証明する。		
年 月 日		
専修学校の所在地 _____		
専修学校の名称 _____		
証明者（専修学校の代表者氏名・役職名）_____ 印		

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

		○○第○○号	
単位修得証明書（危険物取扱者）			
年 月 日 入学 ○○部 ○○科			
年 月 日 修了			
氏名 ○○ ○○ 年 月 日 生			
化学に関する 科目名	修得 単位	化学に関する 科目名	修得 単位
有機化学	4	高分子化学	2
無機化学	4	分析化学	2
燃焼工学	3	計	○○
上記のとおり証明する。			
年 月 日			
学校の所在地 _____			
学校の名称 _____			
証明者（学校の代表者氏名・役職名）_____ 印			

《注》証明書の書式は例の内容が記載されていれば自由です。

《注》学長等が「化学に関する分野」と認めた授業科目は、原則として、そのまま単位として認めます。

個人情報の取り扱いについて

一般財団法人消防試験研究センター（以下「当センター」という。）は、危険物取扱者及び消防設備士試験の実施と免状作成業務を行っています。

当センターは、試験及び免状事業の実施機関として個人情報を取り扱っていますので、個人情報の重要性を十分認識し、その保護の徹底を図るとともに、個人情報の保護に関する法令及び他の関連する規範を遵守し、取得した個人情報は、正確、かつ、安全に取り扱います。

1 当センターの個人情報の内容と利用目的は次のとおりです。

①個人情報の内容

氏名、生年月日、本籍、住所、電話番号、勤務先名、学校名、職業、顔写真、メールアドレス等です。

②利用目的

利用は、本人確認、本人への通知・連絡、試験における座席への氏名表示、免状交付申請書、受験票への表示、免状作成、免状交付状況に係る事項等の当センターの業務の範囲内で行います。

2 当センターは、利用目的を達成のため、当該情報を業務委託先に預託する場合があります。その場合の業務委託処理は、個人情報を保護するための措置及び業務委託先との責任関係の明確化を図るとともに、業務機器等の安全対策を確実に実施しています。

なお、個人情報の提供は、団体受験に関し当該団体代表者へ提供するもの及び法令等に基づくものに限定し適切に取り扱います。

合格後の免状交付申請の手続き

試験に合格された方は、下記の提出書類をそろえて、当センター長崎県支部に郵送又は持参により免状交付申請をしてください。

※特定記録郵便を利用していただくと、郵便局のホームページで配達状況を確認できます。

1. 提出書類

(1) 危険物取扱者免状交付申請書

「免状交付申請書」は、「試験結果通知書」と一連になっています。(切り離さないでください。)

免状交付申請書に、申請日、申請者の氏名、電話番号を記入し、申請手数料2,900円の納付を長崎県電子申請システムで行い、免状の交付申請をしてください。

詳しくは、試験結果通知書兼免状交付申請書に記載しますのでご確認ください。

(2) 既得免状

現在お持ちの危険物取扱者免状

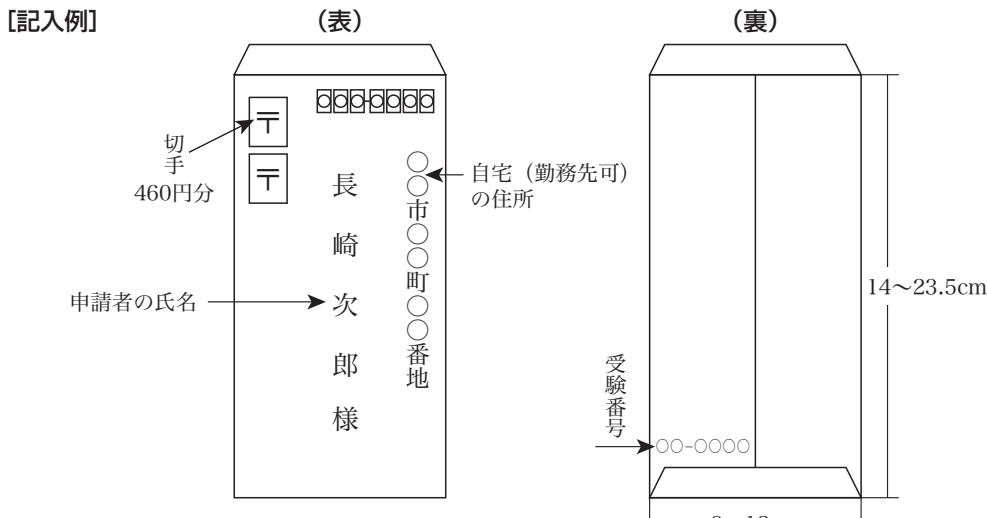
なお、既得免状を紛失(亡失)されている方は、再交付の手続きが、また、本籍・氏名等に変更がある方は、書換えの手続きが必要です。この手続きが完了しないと免状の交付ができません。

※次回の試験を受験される予定の方は、受験願書に既得免状の内容を記入する必要がありますので、既得免状の写しを必ずとり、次回の受験まで保管してください。

(3) 新規免状送付用封筒

作成した免状をあなたに送るための封筒です。

定形封筒の表に申請者の郵便番号、住所、氏名を記入し、460円 (簡易書留郵送料) 分の切手を貼り、裏面に受験番号を記入してください。



2. 申請先

(一財)消防試験研究センター長崎県支部

〒850-0032 長崎市興善町6-5 興善町イーストビル5階 TEL 095-822-5999

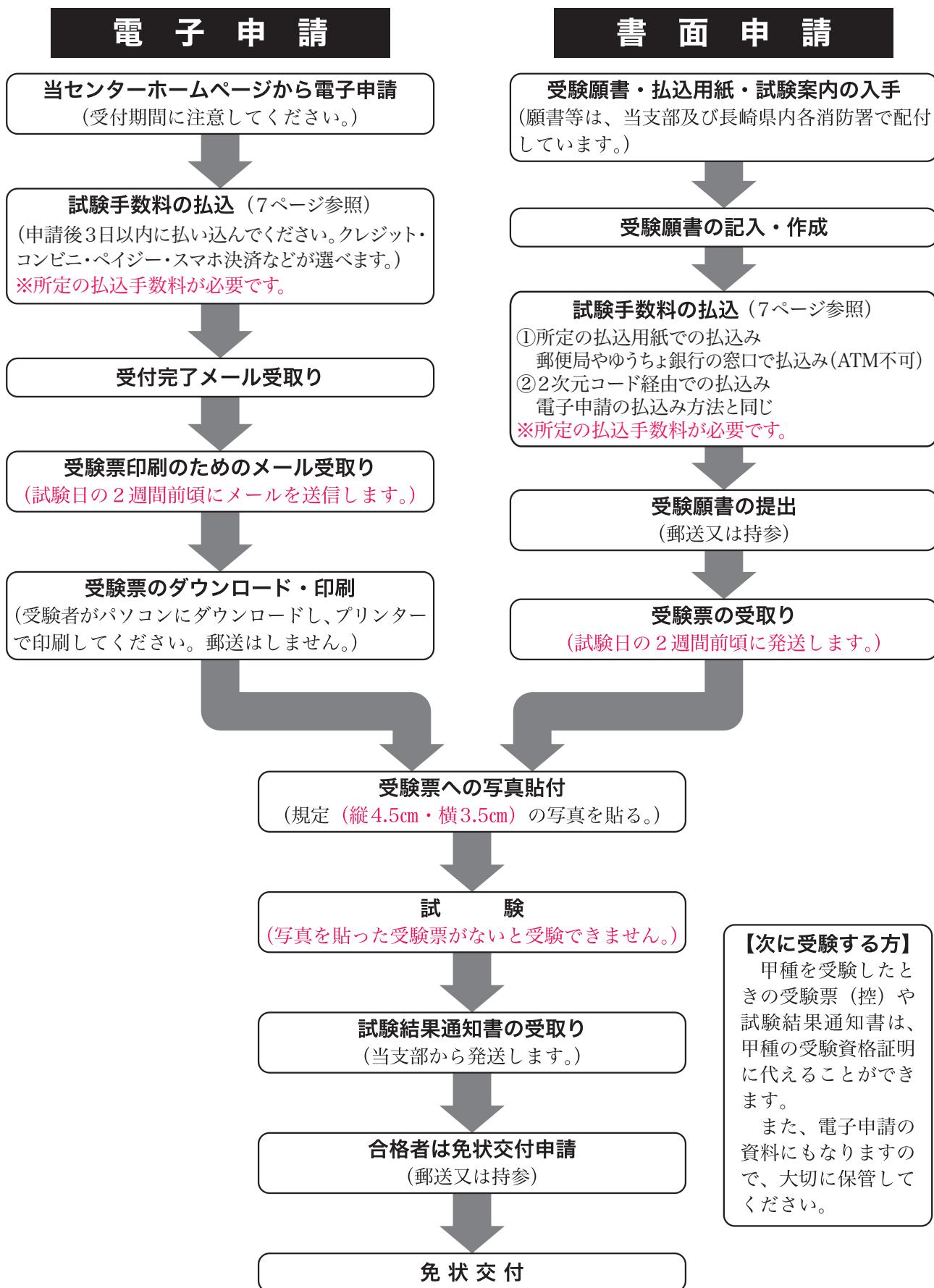
3. 申請期間

試験結果通知書に記載(期日を過ぎて申請されると、免状の交付が遅れます。)

4. 免状の交付

免状の交付は、免状交付申請締め切り後、約1か月かかります。

受験申請から合格後の免状交付までの流れ



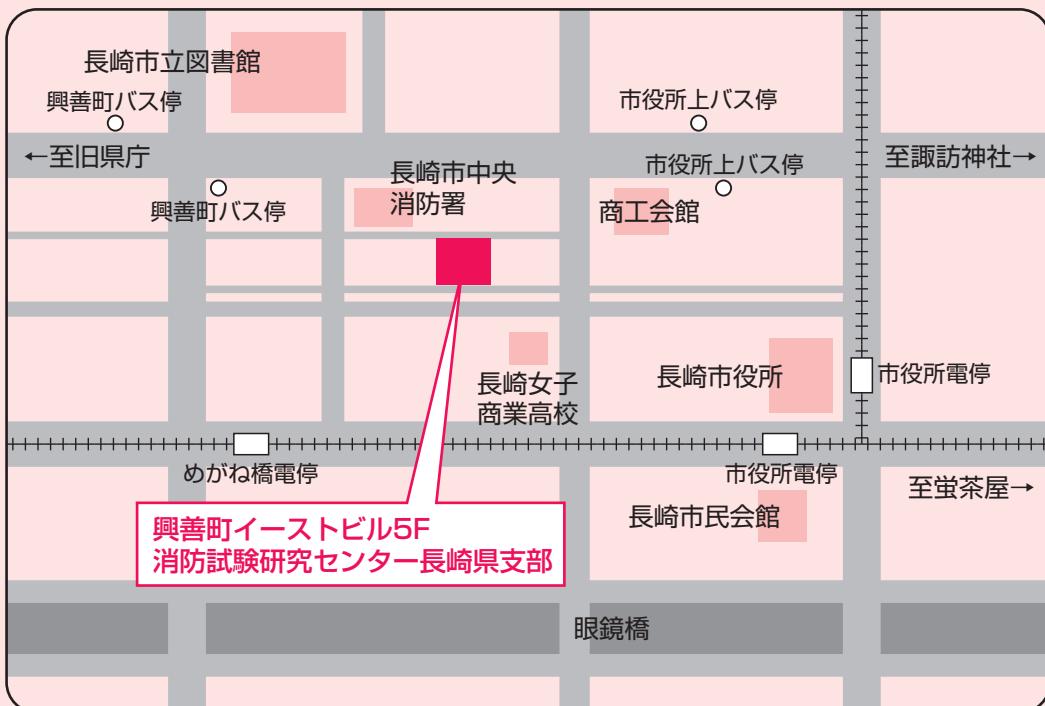
願書作成の最終チェック（書面申請）

○	チ エ ッ ク 項 目
	郵便番号・電話番号は書きましたか。
	<p>●払込用紙で払い込んだ方 払取扱票の「振替払込受付証明書(お客さま用)」を貼りましたか。 (受付局日附印が押印されていないもの及び「振替払込請求書兼受領証」では無効です。)</p> <p>●2次元コード経由で払い込んだ方 決済完了番号(18桁)を記入しましたか。</p>
	受験資格または科目免除を受けるための資格を証明する書類等を貼りましたか。
	危険物取扱者免状の交付を受けている方は、その免状のコピーを貼りましたか。

○欄にボールペン等で、直接チェックしてみてください。

*すべての試験会場に車・バイクの乗り入れはできません。

*周辺店舗等への無断駐車に苦情がきています。無断駐車は絶対にしないでください。



一般財団法人 消防試験研究センター長崎県支部

〒850-0032 長崎市興善町6番5号

TEL (095) 822-5999 FAX (095) 822-4655

